

Elazzio

SEAT COVER



HONDA **GRACE**

専用シートカバー取付説明書

2030/2031

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

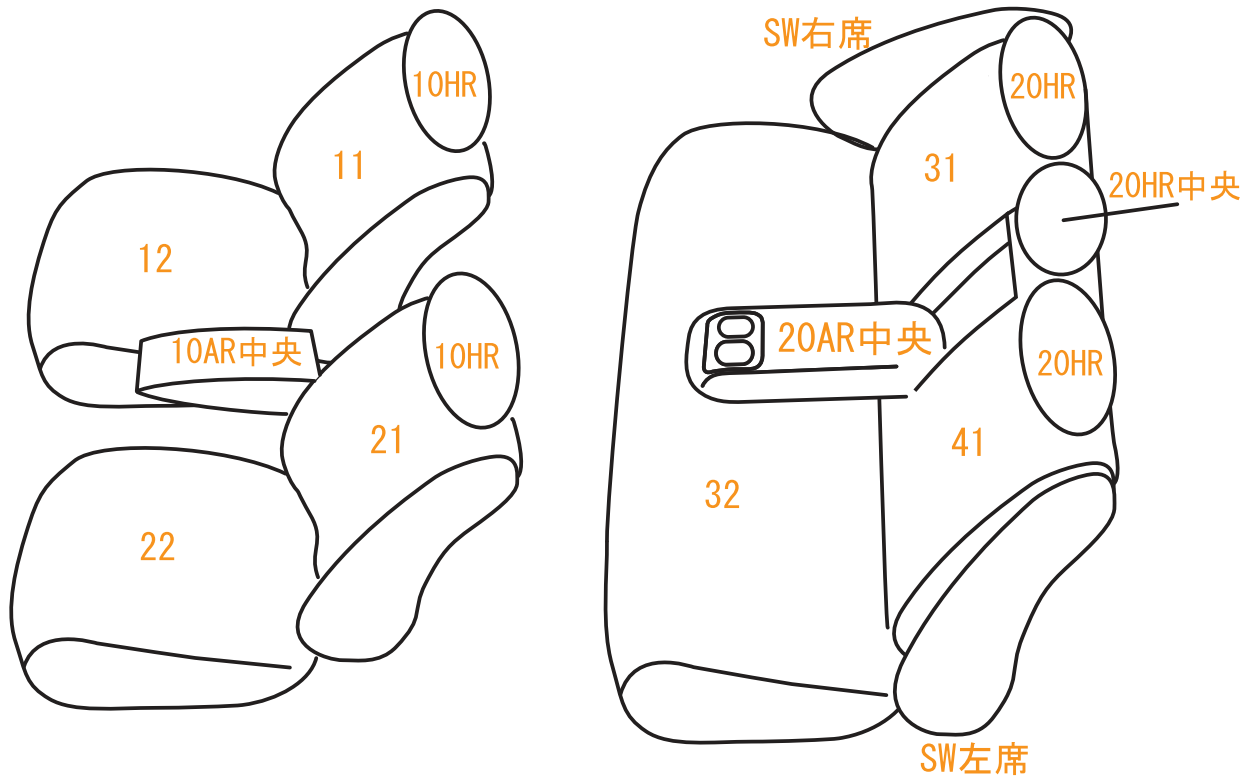
…> 05-22

シートカバーの装着方法

…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (10mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この商品では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



1 カバーを裏返してシートのラインに合わせて合わせます。



4 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



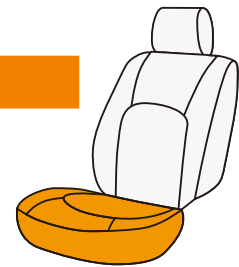
5 シートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。
※赤矢印の生地裏にゴムが付いています。こちらは**6番**、6ページ**7番**の説明を参考にしてください。



3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。シートヒーター・サイドエアバッグ装備車は図の丸印の位置に配線があるのでカバーは配線をかわせるように、外側部分の生地をあらかじめ無くしています。



6 図はシートの内側面裏です。カバーの内側面に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。**5番**赤矢印部分のゴムも同様にシート裏からゴムを引き出して金属フックを取り付けます。



7 5ページ6番で取り付けした金属フックは、シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



8 カバー前側に付いているベルトを、スライドレバーの上を通してシート裏からシート背面へ回します。



9 シート背面からベルトを引き出します。引き出したベルトを5ページ3番で引き出した生地についているバックルに通します。



10 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央を通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまいます。ご注意ください。



11 シート背面下は図のようになります。



12 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 2

…> 1 列目背もたれの装着方法

一部商品を除いて、商品に付属のビニールが同梱されています。付属ビニールの使用方法は巻末のページをご覧ください。



- 1** カバー側面のファスナーを開けてシートラインを合わせてかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 2** ヘッドレストの台座を取り出します。ヘッドレストの方側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 5** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。生地は図のように分かれています。シートヒーター・サイドエアバッグ装備車は配線部分をかわして生地を引き出して下さい。



- 3** 生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



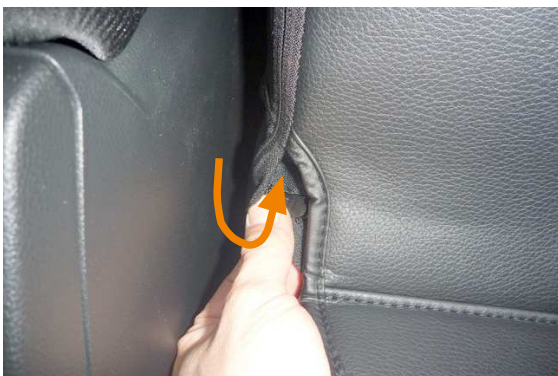
- 6** ①→②→③の順でカバー側面の生地をシートに馴染ませていきます。シート中央に寄った生地は5番同様にシート背面から引き出して、より生地をシートに馴染ませていきます。



7 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



10 カバー背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



8 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



11 シート背面下は図のようになります。



9 7ページ5番で引き出した生地を、カバーの背面下とマジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



- 1** 2列目座面はシートを車体から外してカバーの装着を行います。シートはボルトとフックで固定されています。図のように助手席側のシート付け根部分のクッションをめくるとシートを固定しているボルトがあります。



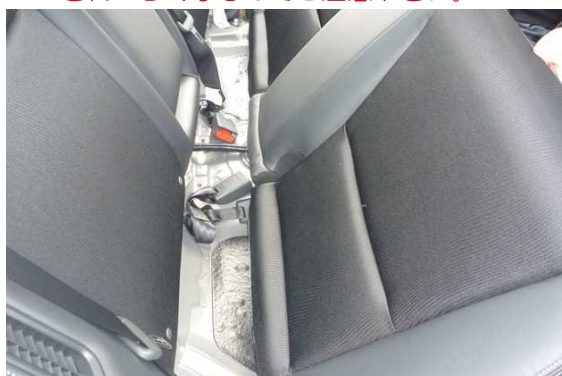
- 2** ボルトをソケットレンチなどを使用して外します。ソケットは10mmを使用します。



- 3** ボルトを外したらシートを固定しているフックを外します。フックは運転席側・助手席側の図のシート裏にあります。指でさしている位置を軽く押さえながら、フックを固定しているロックを解除してシートを外します。ロックの解除方法は**4番**をご覧ください。



- 4** 図はシートを外した後です。シート裏のフックは手前側のつまみを指で押しながら引くと、ロックが解除され外れます。
※この際、隙間は狭いのですが、シートを持ち上げながら作業を行うとロックが解除されづらくなるのでご注意ください。



- 5** ボルトとフックを外すとシートが図のように車体から外れます。



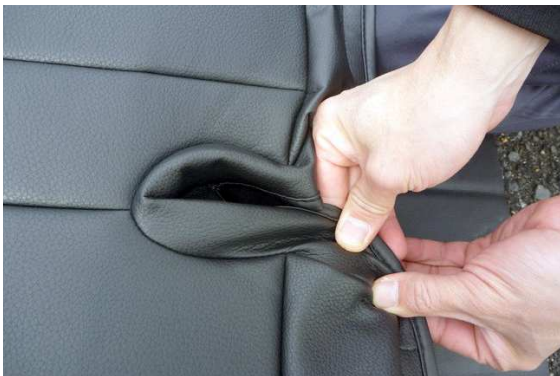
- 6** シートを作業が行いやすいように車外へ運び出します。この際、車体などに傷を付けないようご注意ください。



7 カバーの装着を行います。カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



10 シートを裏返します。カバー前後のベルトを6本固定します。



8 シートベルトのバックルが出るくぼみ部分に、生地を馴染ませながらカバーをかぶせます。



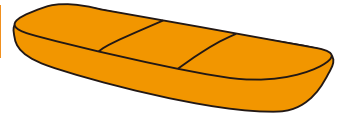
11 シートの付け根部分の生地裏にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートの生地に張り付けて固定します。



9 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



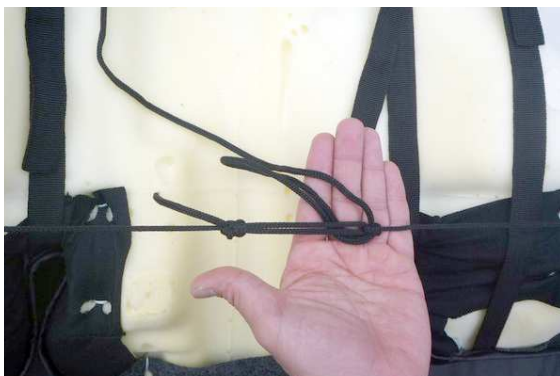
12 カバー側面の生地を図のようにシートの裏へ引っ張り、シートに馴染ませます。



13 カバーの両側面から出ているヒモの片側で図のように輪を作ります。



14 作った輪にもう片側のヒモを通します。



15 通したヒモを引き、カバーの下周りを絞り込み、緩まないように結び留めます。



16 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
シートは背もたれ・背もたれ横のパーツにカバーをかぶせた後に、車体へ戻します。シートを戻す際の注意点を**17番18番**でご確認ください。



17 シートを元に戻す際に、ボルト部分を先に固定します。カバーを装着したことにより生地の厚みなどでボルトを通す金属部分がボルトの穴位置になかなか合わない場合があります。まずシートベルトのバックルを引っ掛からないようにかわします。



18 ボルトの穴位置を意識して、シートをしっかりと押し込みます。押し込む角度を調整しながら、しっかりと金属部分をボルトの穴位置に合わせて固定します。ボルトが固定出来たら、フックの位置を確認して、シートを上から押し込み固定します。

Step 4

…→ 2列目背もたれ・サイドパーツの装着方法



- 1** シートのロックを解除します。トランクを開けて図の背もたれのロックを解除するレバーを引きます。



- 4** ボルトを外したら、サイドパーツをスライドさせるように上に持ち上げます。サイドパーツ裏の上側の固定が外れます。



- 2** 背もたれのロックが解除されて、シートが前に倒せる状態になります。



- 5** ボルトと上側の固定を外すと、図のようにサイドパーツが外れます。図は運転席側です。助手席側も同様に外します。



- 3** 両サイドにあるサイドパーツを外します。図は運転席側です。サイドパーツを下で固定しているボルトを、ソケットレンチなどを使用して外します。ソケットは10mmを使用します。



- 6** 背もたれカバーの装着は助手席側で行います。中央のシートベルトを隙間を通してシートベルトガイドから外します。



7 シートベルトガイドを外します。シートベルトガイドは後ろ側のネジで固定されています。ネジをドライバーを使用して外し、上に持ち上げると外れます。



10 8番で外したシート背面の生地を、めくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



8 シートの背面下からトランクにつながっている生地を、マジックテープの固定を外してめくり上げます。



11 アームレストを斜めに倒して、カバーの加工穴から抜き出します。



9 外側面のファスナーを開けてカバーをかぶせます。まずシートを固定していたロック部分にカバーの加工穴を通します。



12 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



13 ヘッドレストの台座を取り出します。



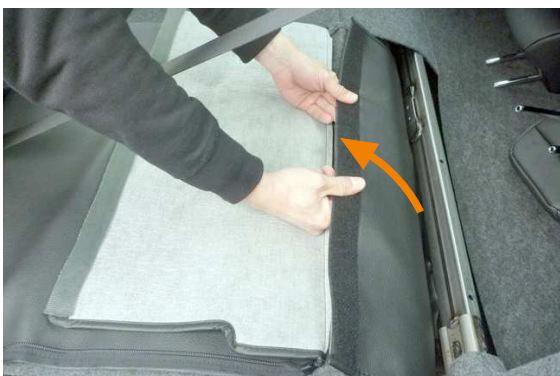
16 カバー外側面に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



14 シートの下側に生地を入れ込み、背面へまわします。この際、丸印のチャイルドシート固定用アンカーに生地が引っ掛からないようにご注意ください。



17 15番で引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。次に13ページ8番で外した生地と同じ役割を果たす生地がカバーに付いているので、その生地を8番で外した生地と同様の位置に、マジックテープで固定します。



15 シートを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



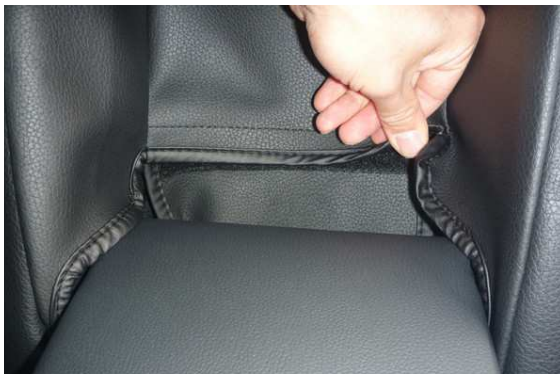
18 アームレストの付け根部分から、端にマジックテープが付いた生地を入れ込みます。



19 14ページ18番で入れ込んだ生地を、アームレストを倒して引き出します。



22 最初に外したサイドパーツにカバーをかぶせます。サイドパーツ裏の上側のツメにカバーの切り込み穴を通します。



20 引き出した生地をアームレスト収納部分に収まる生地の端と、マジックテープで固定します。



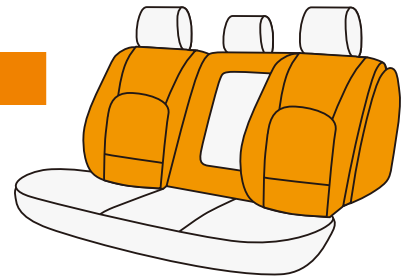
23 次に下側のツメにカバーの切り込み穴を通します。
※サイドパーツをボルトで固定していた部分にはカバーを通さないでご注意ください。



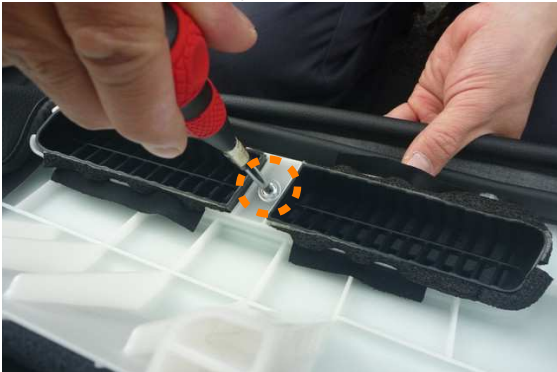
21 シートベルトガイドを生地を挟んで元通りに固定します。カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。
※アームレスト収納部分は、アームレストカバーを装着後、アームレストを収納した状態放置して、生地に型を付けると、シートに生地が馴染んでいきます。運転席側も形状は異なりますが、同様の固定方法でカバーを装着します。



24 22番23番同様に、サイドパーツ裏の5カ所のツメにカバーの切り込み穴を引っ掛けるようにして固定します。



※25番から27番で説明している、冷却風取り入れ口（以下ダクト）部分は、助手席側・ガソリン車には無いので、こちらの説明を飛ばしてご確認ください。



- 25** 運転席側のサイドパーツにはダクトが付いています。ダクト部分を裏で固定しているネジを、ドライバーを使用して外します。
※ネジを外すだけでダクト部分をサイドパーツから外す訳ではないので、ご注意ください。



- 26** ダクトとシートの隙間にヘラを使用して生地を入れ込みます。生地を入れ込む前に、隙間にヘラを差し込み、生地が入り込む角度を確認して下さい。



- 27** ダクトとシートの隙間に生地を入れ込んでいきます。隙間が狭くなっている部分があるので、生地が入り込む角度を意識して慎重に作業を行って下さい。



- 28** サイドパーツを車体に戻します。サイドパーツ内側の生地を車体とサイドパーツの隙間に入れ込みます。



- 29** サイドパーツ外側の生地を車体とサイドパーツの隙間に入れ込みます。



- 30** カバーのラインを整えて、2列目運転席側サイドパーツの完成です。助手席側・ガソリン車も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

…→ ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーは平らなプラスチック付いている方が前です。カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 2** カバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏のマジックテープ同士を生地を内へ寄せながら固定します。



- 4** ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。



- 5** プラフックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むように入れ込み固定します。



- 6** プラフックを固定すると図のようになります。



7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



10 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、カバーのラインを整えます。



8 図は2列目サイドのヘッドレストです。2列目ヘッドレストは、ヘッドレストの片側のフチにカバーを引っ掛けて、引っ掛けた位置を基点にヘッドレスト全体にカバーをかぶせていきます。



11 1列目ヘッドレストと同様に、ヘッドレスト裏でマジックテープ・プラフックでカバーを固定します。



9 途中でカバーをかぶせるのがきつくなる部分は、ヘッドレスト本体を指で押し潰して慎重にかぶせます。



12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。中央のヘッドレストも形状は異なりますが同様に取り付けます。

Step 6

…> アームレストの装着方法



1 コンソールの上蓋を開けて、アームレスト先端にカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。アームレスト全体にカバーをかぶせていきます。



4 アームレスト裏でプラフックを固定します。



2 アームレスト付け根部分に生地を引っ掛けるようにしてかぶせていきます。



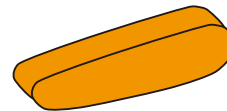
5 アームレスト先端部分は図のようになります。
※丸印部分は若干生地裏が表に見えるようになります。縫製の仕様上避けられませんので、予めご了承下さい。



3 ヘラなどを使用して、生地をしっかりと入れ込みます。



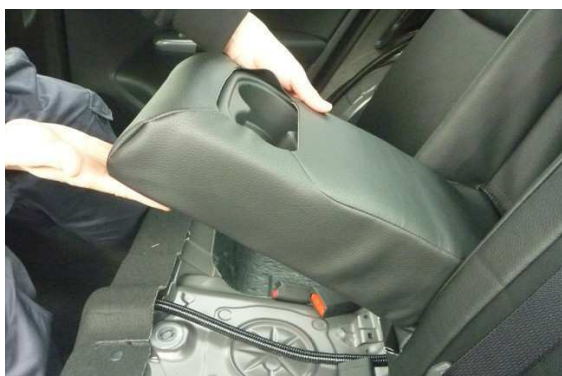
6 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 7** 2列目アームレストです。カバーを半分ほど裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



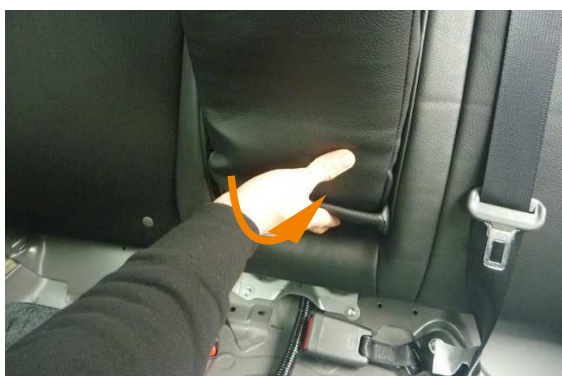
- 10** アームレストを倒して生地を引き出して、付け根部分でブラフックを固定します。



- 8** アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 11** ドリンクホルダーのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



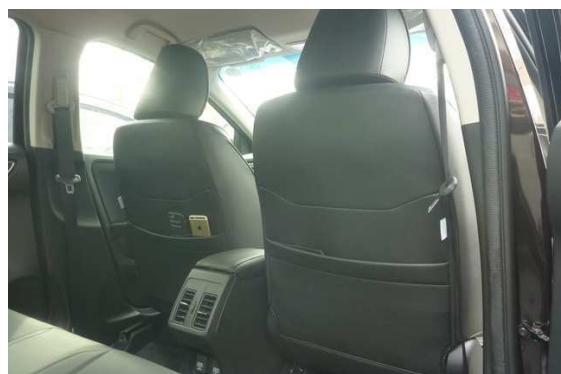
- 9** アームレストの付け根部分の隙間に、端にブラフックの付いた生地を入れ込みます。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



1 列目



1 列目背面



2 列目



2 列目背面

…→ 付属ビニールの使用方法

※この車種では、背もたれカバーにファスナーが付いているため、ビニールを使用しなくてもスムーズに装着出来ます。

Point

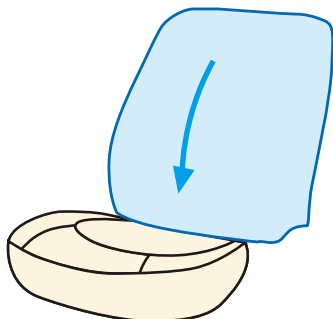


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

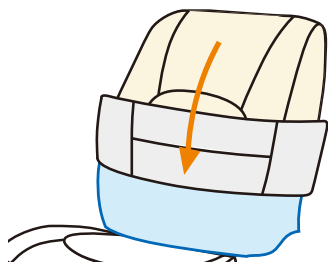
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



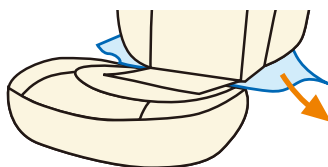
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816